

令和4年1月25日

各位

ご案内

2022 ^{にっぽん}ミス日本「海の日」決定！



令和4年1月24日、京王プラザホテルにて第54回ミス日本コンテスト2022(主催：一般社団法人ミス日本協会、後援：スポーツニッポン新聞社)が開催され、2022ミス日本「海の日」として、属安紀奈(22歳、山口県出身)さんが選出されました。

属さんは、7月の「海の日」を中心に、海洋関連イベントで「海の日」の意義や海洋及び海事産業の重要性の周知広報、海の安全啓発活動を行います。

ミス日本「海の日」を応援いただきますとともに、活動の紹介並びに活動の機会を頂戴できればありがたく存じます。



2022 ミス日本「海の日」プロフィール



属 安紀奈（さっか あきな）

年齢・出身： 22 歳、山口県出身

職業： 大学 4 年生

特技： 体力づくり

趣味： オシャレな人を見つけること、ピラティス、自宅
トレーニング

将来の希望： 自分の個性や周りの人の個性を大切に
できる人

座右の銘： みんなちがって、みんないい

* 年齢、学年は 1 月 24 日現在のものです

◆受賞時の本人コメント◆

私の地元の山口県周南市は、すぐく海に近いところ。今回ミス日本「海の日」に選ばれたことに縁を感じました。

ミス日本コンテストは 2 回目のチャレンジです。1 回目のチャレンジのときに、地元へ貢献、多様性の重要性をミス日本として発信していきたいという夢ができました。それが今日、「海の日」に選ばれて実現しました。

小さいときは地元の笠戸島の海へ家族でよく旅行へ行きました。モデルの仕事も、海での撮影が多かったです。一番の思い出は、1 年前に帰省していた時に母と大喧嘩をし、その時に母が『海へ行こう』とドライブに連れて行ってくれたことです。自然と手をつないで仲直りができて、海って偉大だなと感じました。

「海の日」というと、街で見かける「海の日」のポスターの印象が大きいです。ミス日本「海の日」として、海での「新しいイベント」を提案していきたいです。障害の有無とか関係なく、いろいろな人たちが楽しめるイベントや、アクティブな運動でも、撮影会などでもいい。そういう活動ができればいいと思います。

＜本件に関するお問合せ先＞

国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会
事務局 公益財団法人 日本海事広報協会
事業第二部（担当：鈴木・岡）
東京都中央区湊 2 - 1 2 - 6
TEL 03 - 3 5 5 2 - 5 0 3 1
FAX 03 - 3 5 5 3 - 6 5 8 0
E-mail: suzu-sachi@kaijipr.or.jp

※コンテスト当日のお写真等が必要な方はお知らせください。